

YDS2018 で改めて学ぶ「教会は家族」

震災から7年。この地域に必要なのは関係性

こんにちは。いつもお祈りとご支援感謝致します。

震災から7年が経ちました。今私は岩手県陸前高田市というところに住んでいます。陸前高田市は岩手県で最も震災の被害が大きく市の人口の約1割となる1757人(行方不明者を含む)が亡くなりました。現在も同市内では約1200人の方が仮設住宅で暮らしています。また街の復興もまだ途中であり、現在かさ上げした地域に一部店舗などができ、これからも店舗や住宅が再建される予定です。震災から7年経ってもまだこの状況であるというのは正直「時間がかかり過ぎている」という感想を私は持ちますが、震災の規模の大きさや色々な要因が重なりこうなっているのだと思います。大船渡市や陸前高田市はまだ復興半ばであることを皆さんに覚えて祈っていただけたらと思います。この数年は「大切なのは心の復興」であると

≪先日の OLD の集まり後に、皆でバスケットをして遊びました



言われていますが、私はそのために必要なのは関係性やコミュニティだと考えています。今年1月に JCMN 主催で名古屋にて開催された「御国の拡大セミナー」に参加しましたが、そこで講師のシューミン先生は「キリスト教は宗教ではなく関係です」と話されて良い意味でショックを受けました。その通りだと思ったからです。私たち OLD は岩手で布教活動をしているのではなく、この神の家族という関係の輪を拡大しているのです。そして、今現在少しずつこの輪に加わる若者が与えられています。先日も高校を卒業したばかりの若者がイエスさまを信じました。感謝です。

さらに3月24～26日に滋賀県で行われた YDS2018 でも、講師のキットマン牧師が「教会は家族です」と話されていました。私たちは、「教会は家族であること」という教会の7つの本質でも話されてるこのことをつい忘れてたり、実践していなかったりします。YDS のコアスタッフとして YDS の準備をする時も、私たちは仕事として働いたり、実務に追われたりして関係を後回しにしていたことを今回思わされ、悔い改めました。これからは、岩手や全国のネットワークで働く時も、「教会は家族である」ことを忘れずに実践したいと思います。そんな愛の実践がこの岩手の人々の心を照らす光となって心の復興につながり、主の弟子が起こされていくのだと考えています。

素晴らしい証と次世代の成長が見えた YDS2018

今回、YDS2018は「霊的父親・母親を目指して成長しよう」というテーマで開催されました。参加者の大半は10代となり年々若い雰囲気が強くなっています。講師のキットマン牧師は同じ教会のメンバーを連れて来てくださって、色々な証を聞くことができたのも感謝でした。今回特に印象的だったことが3つあります。1つ目は、「教会は家族」ということです。キットマンさんの教会のあるメンバーは罪の生活をしたりして、2度も教会を離れましたが、そのメンバーが教会に帰ってくるとキットマンさん達は受け入れ家族として再び迎えました。そのメンバーも自ら参加者の前で証ししていて、その姿が言葉以上にインパクトがありました。2つ目が、いやしと解放の証を聞いたことです。ある参加者の子は、母親がまず感情のいやしと霊的な解放を受けて変わり、その姿を見てその子もその祈りを実践しました。すると、小さい頃の傷がいやされて、人と話すのが苦手だと思っていたけど、本当は人と話すのが好きだということに気づいたと話してくれました。「これが本来の自分なのだと思います」と語っていました。ハレルヤ！私たちは、誰もが神さまに素晴らしく造られています。人や家族がいやされ、解放されると本人も家族も本来の形に戻ります！3つ目が、ユースネットワークの可能性です。日本も少子高齢化が進み、クリスチャンの率が増えなければ、



若いキリストの弟子は減っていくのが普通だと思います。しかし、主は素晴らしい若いキリストの弟子を育ててくださっています。多くの若者がキリストの弟子になること、霊的な父親・母親になることを決心しました。そして、良いネットワークを作り始めています。これからも続けて、日本の教会の若い世代のために覚えてお祈りをお願いします。

車献金のお願い

6年前に支える会を通して中古で購入しましたホンダのバモス（2000年製。写真上）がこの度、走行距離が16万キロになったことや老朽化によって故障が増え修理がかさんだり燃費が悪くなったことから、買い替えの時期だと判断しました。そして、主の導きによって、新しめの中古のスズキのハスラー（2014年製。写真下）が走行距離2万キロの90万円（この値段で見つかるのはほぼ奇跡）で見つかり、支える会会長の小林啓一先生（小郡めぐみキリスト教会牧師）了承を得て購入しました。



ほとんど四国くらい大きさを持つ岩手での生活は車が必要不可欠であり、また沿岸から内陸に行くだけで1時間半。盛岡までは3時間かかるなど長距離運転もよくあります。さらに、冬季は路面の凍結があるので、若者を送迎する際の安全性も重要です。



前回の車が古いものであったので、今回はなるべく新しく燃費も良く安全性もあり、長距離運転も想定した車ということで、ハスラーに決めました。荷物も乗るので、イベントの際も活躍してくれると思います。目標額を90万円とします。ぜひ覚えてお祈りくだされば幸いです。

（車献金の方法・・・お手数ですが振り込む際に「車献金」と指定をお願いします。）

コラム：感情のいやしと体のいやしと岩手県

私が10代の頃にいじめを乗り越えられたのも、イエスさまによって感情がいやされたからでした。最近、改めて感情のいやしを学び、また「イエスの御名によって祈る」という体のいやしを学び、これをぜひ岩手でも実践したいと考えています。岩手の皆さんは震災で深く傷つきました。その数の多さもありますが、現状はケアが行き届いておらず、現在も見えない傷を負っています。また東北は全体的に医者不足で、沿岸の大きな病院ですら、定期的に医者が遠くから通っていません。もちろんケースバイケースで専門家に頼ることも必要ですが、祈ってその場で体の不調がいやされる場面も私は何度も見てきました。イエスさまは生きて働かれており、聖書に書かれているような奇跡やしるしが岩手でも起きています。目の前に「ぜひ祈ってください」という方がいたら、私は恥やプライド、恐れを捨てて、主の御名で祈り



| | | | | | |
|--------|----------|---------------------|---------|----------|---------------------|
| 主な活動報告 | 1月7日 | 宣教活動報告（大内福音教会） | 今後の活動予定 | 4月18～19日 | JCMNの会議（香川県） |
| | 1月8日 | 宣教活動報告（山口新年聖会・南陽教会） | | 5月13日 | 礼拝メッセージ（岡山中央基督教会） |
| | 1月14日 | 宣教活動報告（新下関教会） | | 5月21～22日 | S2 青森コーチングセミナー（弘前市） |
| | 3月24～26日 | YDS2018（滋賀県） | | 6月11～12日 | S1 秋田コーチングセミナー（秋田県） |

祈りの課題

- ・ OLD や日本の教会が、より関係性が豊かになり主にあって一致した神の家族となれるように、またユース世代が主の弟子として各地域で光となって輝けるようにお祈りください。
- ・ 山口のネットワークと OLD が一致して関係をつくれるようにお祈りください。
- ・ 車献金の必要が満たされるようにお祈りください。

山口県での宣教報告

瀬 知行 山口県出身 平成元年8月9日生まれ 28歳 国内宣教師&保育士

瀬知行を支える会の住所：山口県山口市大内長野 633-1

ブログ：「ともだちだよブログ」<http://blog.livedoor.jp/tomotomodati/>

支援献金の方法

私の活動は皆様の支援献金によって支えられております。経済的支援にご協力して下さる方はお手数ですが、以下のいずれかの方法で口座にお振込下さい。

ゆうちょ銀行口座番号：01350-2-99626 名義：瀬知行を支える会
 他行からの振込 店名（店番）一三九（イチサンキュウ）（139）
 預金種目：当座 口座番号：0099626「瀬知行を支える会」
 郵貯振替口座番号：01350-2-99626 名義「瀬知行を支える会」



1月に山口県で宣教報告を行いました。今回も多くの方と再会し、交わりが出来たことが喜びでした。岩手の OLD と山口のネットワークが手を取り合うことの大切さを改めて感じたり、DBSについて分かち合うこともできたり良い時間となりました！